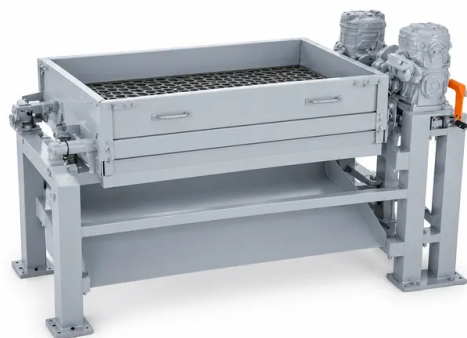


冶金用・鋳物用コークス機械的強度試験用コークスドラム後機械式振動ふるい機

商品番号: KT-JTG



前書き

ヘビーデューティなクランク駆動による精密なタイミング振動と、標準化された多段スクリーンプレートを備えた自動コークスドラム後機械式ふるい機により、冶金品質管理を効率化し、再現性の高いコークス強度分析を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
高炉用コークスの品質管理	Micum (M40/M10) またはIrsid (I20/I10) ドラム指数試験後の高炉コークス分画の自動分級。	作業者に依存しない一貫した指数検証を提供し、高炉の燃料透過性と運用効率を最適化します。
鋳物用コークスの粉碎・摩耗試験	機械的回転試験後の大型ブロック鋳物用コークスの構造的完全性と耐破壊性の測定。	重い塊状コークスの手作業によるふるい分けを代替し、標準化された45秒のふるい分けサイクルで試験の完全性を保護します。
商業用コークス炉工場の生産監視	コークス工場プロセス管理研究所における日常的なバッチふるい分け。炭化品質と消火後の機械的強度の監視。	迅速な多段分離により分析ターンアラウンドタイムを最小化し、石炭配合や乾留時間の最適化を促進します。
第三者冶金検査サービス	商用貨物の積み替え、出荷ターミナル、および独立した試験施設における高スループットな契約適合性検証。	世界的な試験ネットワーク全体で、厳格な研究所間再現性と国際的な冶金試験規格への準拠を保証します。
石炭・炭素材料研究室	パイロットスケールのコークスバッチ、バイオコークスブリケット、新規炭素アノードを評価する粒度および構造劣化研究。	上段スクリーンプレート（25mmまたは40mm）の柔軟な交換が可能で、多様な実験研究基準に対応します。
フェロアロイおよび非鉄金属精錬の品質保証	物理的ストレスシミュレーションドラムにかけられた特殊還元炭素およびナットコークスの機械的等級分け。	自動機械バッチ分離により、粉塵暴露と肉体労働を排除しながら試料処理能力を向上させます。

パラメータ	仕様詳細（モデル KT-JTG）
機器番号	KT-JTG
主な機能	冶金用・鋳物用コークス強度測定のためのドラム後機械式振動ふるい
モーター出力	1.5 kW
駆動システム構造	偏心クランクリンクを備えたホイールカップリングを介して工業用減速機に直結
振動／スイング角度	40°～45°の連続往復アーク
標準単一ふるい分けサイクル時間	45秒（リレー制御による自動サイクル完了）
サイクル制御機構	自動停止機能付き内蔵電気タイマーリレー
デッキ構成	排出ゲート機構付き2段式機械的ふるい分けアセンブリ
上段ふるいプレート開口	40mmまたは25mm（穴あきプレート；交換可能）
下段ふるいプレート開口	10mm（穴あきプレート；要請に応じてカスタマイズ可能）

パラメータ	仕様詳細（モデル KT-JTG）
ふるいスクリーン材質	高強度耐摩耗性構造用鋼板
シャーシ構造	ヘビーデューティ 溶接構造用アングル鋼フレームワーク
材料排出方法	回収ホッパーへ直接供給する手動チルトレバー／ゲート機構
動作モード	プッシュボタン起動およびタイマー式自動停止による半自動バッチロード